

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-47 心身障害者医療助成事業 □支援部門							
主管課	保険年金課	関連課						
分野名	健康福祉							
目標 (目標値)	心身障害者の保健の向上と福祉の増進							
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考			
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯				
事業の対象者数	4,645人	4,583人	4,493人					
運営資源状況	決算値(千円)	713,968	697,162	648,681				
	(国・県)	133,523	132,973	133,218				
	(負担金等)	102,307	90,976	83,814				
	(一般財源)	478,138	473,213	431,649				
	人員配置数	1.5	1.5	1.5				
	人件費(千円)	12,287	13,352	13,343				
	協働のパートナー	無	無	無				
事務事業運営経費	総事業費(千円)	726,255	710,514	662,024				
	市民1人当りの経費(円)	4,098	4,010	3,737				
	対象者1人当りの経費(円)	156,352	155,033	147,346				
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	横須賀市		
	中度身体障害者を対象	○	○	×	○	×		
	中度知的障害者を対象	○	○	×	○	×		
	精神2級障害者を対象	○	○	○	○	×		
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)	
		目標値						
	◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	実績値						

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	
心身障害者医療助成事業	713,968千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	心身障害者医療費の自己負担分を助成する。				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	神奈川県が平成20年度に65歳以上の新規障害者の除外等、平成21年度に所得制限を導入した。鎌倉市も、65歳以上の新規障害者の除外及び所得制限の導入する必要がある。		
課題解決のための取組	制度改正のため条例改正を平成25年2月議会で行った。	取組の結果	■解決 □未解決
未解決の課題	レセプト点検等の医療費の適正化		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		レセプト点検等の医療費の適正化	↓	課長等名
		③有効性 ○				B
④公平性 ○						保険年金課長 持田 浩史

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
心身障害者医療 助成事業	主な 個別 事業	32 臨時的任用職員賃金	312	289	○	○	○	○
		32 医療助成事務用消耗品費	46	34	○	○	○	○
		32 受診証印刷製本費	17	14	○	○	○	○
		32 診療報酬明細書印刷製本費	100	0	○	○	○	○
		32 審査支払手数料	7,471	7,726	○	○	○	○
		32 医療費扶助	709,920	705,905	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							